

平成27年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	高エネルギー電磁ビームに誘起される放電とその工学的応用
研究代表者	小紫 公也（東京大学・大学院工学系研究科・教授）
研究期間	平成27年度～平成31年度
審査結果の所見	<p>本研究は、ミリ波やレーザー放電によって誘起される爆轟波の物理を解明し、普遍的なモデルを構築することを目指した研究で、高エネルギー電磁ビームによる遠隔エネルギー伝送の実用基盤を構築する学術的な研究提案である。十分に準備された研究であり、電力空間伝送や新たな推進系へ展開が期待される。応募者らは本研究の背景となる研究分野で既に優れた実績を上げており、本研究においても十分高い研究成果が期待される。</p> <p>比較的少人数組織の研究を対象とする基盤研究（S）の趣旨から研究グループの広がりを懸念する意見もあったが、以上のことから基盤研究（S）として推進することが適当と判断した。</p>